

日々の努力が実を結ぶ

これまでの活動や努力が評価され、八十一人に栄えある
賞が贈られました。受賞した皆さんを紹介いたします。

■平成二十年度県消防表彰(三月十三日、県民会館大ホール)

◆消防庁長官表彰
永年勤続功労章(過去二十五年間の出勤率が60%以上で成績優秀)Ⅱ▽安部重幸(六分団分団長)▽畑山昇(五分団副分団長)▽多田堅悦(消防本部消防司令)

◆岩手県知事表彰

功績章(二十五年以上勤続など)Ⅱ▽松田正司(三分団分団長)▽福地孝市(十分団分団長)▽新田勝見(四分団副分団長)▽佐々木祐二(八分団副分団長)▽瀧本孝一(十分団副分団長)▽山中一(一分団本部長)▽及川清人(二分団本部長)▽松田春雄(三分団本部長)▽村上恭一(五分団五部長)▽佐々木正則(六分団本部長)▽菊池憲治(七分団本部長)▽在家金正(八分団本部長)▽菊池仁一(消防本部消防司令補)▽米田幸生(消防本部消防司令補)

◆日本消防協会会長表彰

功績章(勤続十五年以上で精績章な

どを受章)Ⅱ▽藤田健一(四分団長)精績章(勤続おおむね十五年以上で県消防協会「功労章」などを受章)Ⅱ

▽安部重幸(六分団長)▽畑山昇(五分団副分団長)
勤続章(勤続三十年以上)Ⅱ▽菊池誠(二分団副分団長)▽山陰協市(団本部長)▽菊池通昌(一分団本部長)▽及川一男(三分団本部長)▽菊池光一(五分団本部長)▽今野賢二(一分団二部班長)▽村上誠(一分団三部班長)

◆岩手県消防協会総裁・会長表彰

功労章(勤続二十年以上で県消防協会「功績章」を受章)Ⅱ▽奥寺榮一(七分団副分団長)▽菊池良弘(七分団本部長)▽菊池徳幸(七分団五部長)功績章(勤続十五年以上など)Ⅱ▽藤原秀夫(二分団長)▽菊池実(二分団副分団長)▽及川一男(三分団本部長)▽菊池孝徳(三分団三部班長)▽千葉恵一郎(四分団本部長)▽菊池光一(五分団本部長)

表彰状(協力隊等の結成、運営に尽力

全国の舞台で健闘

県代表の色さんが敢闘賞

第31回全国スポーツ少年団剣道交流大会は3月27・28の両日、盛岡市の県営武道館で行われ、県選抜チームとして出場した菊地色さん(遠野中1年)が敢闘賞に輝きました。

大会には全国から48チーム288人が出場。菊地さんを副将に据えて出場した本県Bチームは、予選リーグで長野県チームと鳥取県チームをそれぞれ下し、決勝トーナメントに進出。トーナメント1回戦で徳島県チームと対戦し、1勝2敗2分の結果で惜しくも敗退し、全国ベスト16の結果に終わりました。

菊地さんは「全国大会に出場した他県の選手たちは、一つ一つの技が正確で、気合いも十分でした。今回は悔しい結果でしたが、この経験を生かして中学の大会では全国ベスト8を目標に練習に励みます」と決意を新たにしています。



敢闘賞の賞状を手に、笑顔を浮かべる色さん

総合力でつかんだ見事な入賞

遠野中が盛岡市内一周継走で第6位

第64回盛岡市内一周継走大会は4月19日、県営運動公園を発着点に行われ、中学男子の部で遠野中が6位に入賞しました。

同部門には128チームが出場。



◎選手ひとこと(写真左から走順)

- 1走 白岩信太君(3年、サッカー部)
自分より早い選手が多かったが、プレッシャーを感じずいい走りができた。
- 2走 菊池巧太君(3年、バスケットボール部)
狙いどおりの走りができた。秋の県駅伝に向けてチームの底上げを目指す。
- 3走 皆川正敬君(3年、陸上部)
チームに貢献する走りができた。中学最後となる今後の大会に全力尽くす。
- 4走 宮守涼君(3年、サッカー部)
前半飛ばし過ぎ後半伸びなかった。次の大会に向けてしっかり練習したい。
- 5走 三浦伊義君(3年、サッカー部)
後半勝負と決め、回りを気にしなかった。自分が納得できる走りができた。

日ごろの研さんの成果を発揮

遠野吟詠会所属の3人が優秀な成績

平成21年度吟剣詩舞全国吟詠コンクール岩手県大会と、第16回全国優秀吟者吟道大会岩手吟詠予選会は3月22日、盛岡八幡宮で行われ、遠野吟詠会所属の3人が優秀な成績を収めました。

同コンクール一般二部に出場した阿部治夫(雅号・緑山)さん(68)＝下組町＝と、同予選会の和歌部

門に出場した太田幸子(雅号・櫻岳)さん(60)＝遠野町＝がそれぞれ第1位、同予選会の和歌部門に出場した目澤ミヤ子(雅号・恵風)さん(67)＝東館町＝も5位に当たる努力賞を受賞しました。阿部さんは7月12日に行われる東日本大会に、太田さんは6月7日に行われる東北大会に出場します。



賞状や予選通過証を手にする(左から)目澤さん、阿部さん、太田さん

◆遠野警察署長・岩手県遠野市交通安全協会長連名表彰

交通安全功労者(長年にわたり交通安全に貢献)Ⅱ▽佐々木州男(達曾部分会)

優良運転者(七年以上無事故無違反者)Ⅱ▽菊池武信(遠野分会)▽本間諭(同)▽目澤ミヤ子(同)▽新里光孝(同)▽大里耕一(同)▽大里忠(土淵分会)▽長洞典子(同)▽石田真紀子(同)▽外館実(同)▽佐々木哲也(同)▽阿部隆一(附馬牛分会)▽阿部恵子(同)▽伊藤ミヤ(同)▽及川安子(小友分会)▽大久保初代(同)▽菊池文江(鱒沢分会)▽菊池静子(同)▽多田宏幸(同)▽山蔭義徳(同)▽宇夫亮(同)▽菊池伍助(同)▽阿部茂子(同)▽佐藤文成(宮守分会)▽菊池淳哉(同)▽菊池一子(同)▽菊池静子(同)▽多田己枝(達曾部分会)



受賞者全員に賞状が手渡された交通安全功労者・優良運転者表彰

市長ひとこと

生涯現役

六十九団体、三千五百人。これは市内の老人クラブの数と会員数です。このほど開かれた市老連の総会には、各地域で活躍する代表者が集まり、「高齢化社会、何するものぞ」と大変盛り上がりおりました。健康第一に、自分たちの力、豊かな知識と経験を地域に生かそうと活動する先輩たちの姿に、安心感と頼もしさを感じました。医療や介護問題で必ずといっていいほど取りざたされる高齢化率。本市の三月末現在の高齢化率は33・23%。実に三人に一人が高齢者ということになります。しかし、この数字だけで物事を決め付けてしまっていないでしょうか。

総会では『生涯現役』という気持ちで地域の発展のため、共に取り組んでいきたいと思います。あいさつさせていただきました。百歳のおばあさんからは「健康に気を付けて頑張ってください」という励ましの言葉と握手が。その手からは「まだまだこれから」というたくましさや時代の重さが伝わってきました。(本田敏秋)